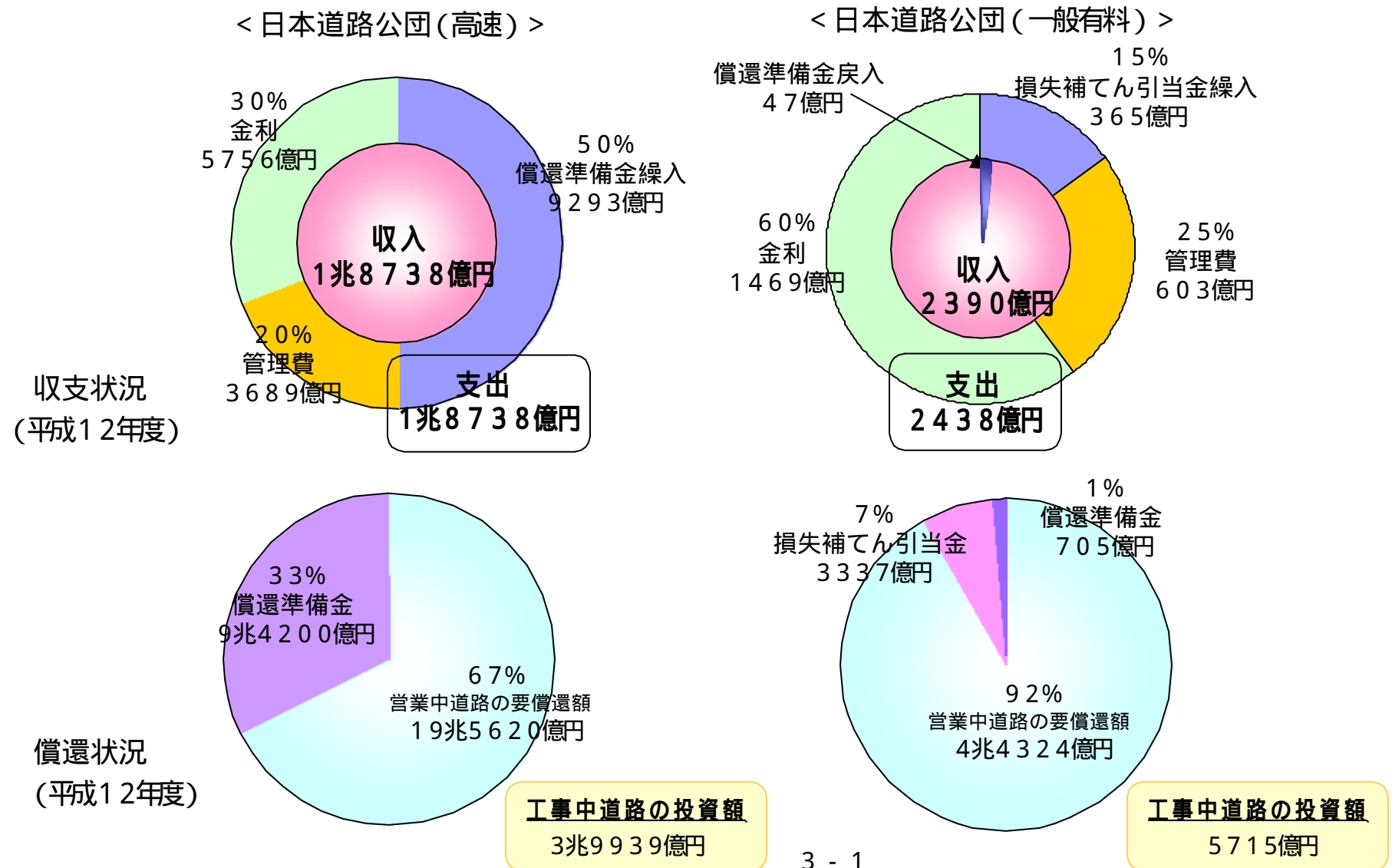
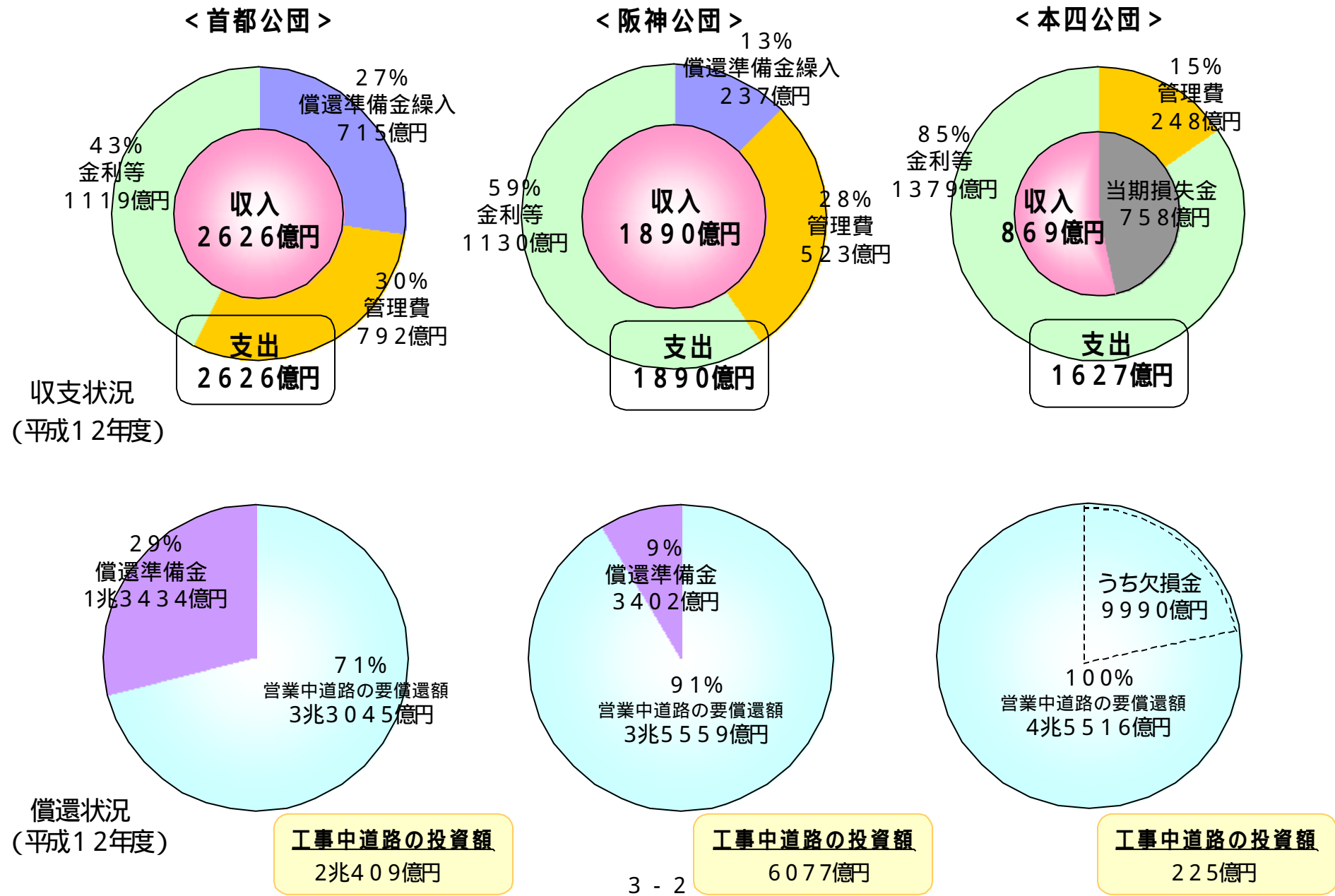


### 3. 各公団が実施する事業の制度、国との関係等

#### (1) 公団事業制度の概要 営業中道路の収支状況と償還状況（日本道路公団）



**営業中道路の収支状況と償還状況（首都公団・阪神公団・本四公団）**



## (2) 公的助成

料金による利用者負担の軽減等のため、公的助成を実施

国及び地方の公的助成の概要

日本道路公団	首都高速道路公団	阪神高速道路公団	本州四国連絡橋公団
国からの出資金・利子補給金	国及び地方からの出資金 (出資比率 国 地方 = 1:1)	国及び地方からの出資金 (出資比率 国 地方 = 1:1)	国及び地方からの出資金 (出資比率 国 地方 = 2:1)
国からの無利子貸付 (社会資本整備事業借入金)	国及び地方からの無利子貸付 (社会資本整備事業借入金)	国及び地方からの無利子貸付 (社会資本整備事業借入金)	国からの無利子貸付 (社会資本整備事業借入金) (有料道路整備等資金借入金)

### 公的助成

		日本道路公団	首都高速道路公団	阪神高速道路公団	本州四国連絡橋公団
H12年度末 累計	出資金等	国 3兆7566億円 (出資金 1兆9801億円) (補給金等 1兆7765億円)	国 2985億円 地方 2985億円	国 2351億円 地方 2351億円	国 4960億円 地方 2486億円
	無利子 貸付	国 261億円 (残高)	国 :1897億円 (残高) 地方 :1897億円 (残高)	国 341億円 (残高) 地方 340億円 (残高)	国 : 7億円 (残高)
H13年度	出資金	国 3048億円	国 230億円 地方 230億円	国 :148億円 地方 :148億円	国 :533億円 地方 :267億円
	無利子 貸付	国 : 29億円	国 238億円 地方 238億円	国 : 20億円 地方 : 20億円	国 :800億円
H14年度	出資金	国 : 0億円	国 :199億円 地方 :199億円	国 :133億円 地方 :133億円	国 :533億円 地方 :267億円
	無利子 貸付	国 : 0億円	国 246億円 地方 246億円	国 : 34億円 地方 : 34億円	国 :1800億円

注1) 日本道路公団の出資金等には利子補給金を含む

注2) 本州四国連絡橋公団の計数は道路分である。

### (3) 高速自動車国道の償還見通し

#### H11.12国幹審における償還見通し

現行整備計画9,342km(残事業費20.6兆円)については、交通需要の伸びあり(1)、国費投入額3,000億円/年、償還期間50年の条件で、償還可能。

#### 「国費の投入額をゼロ」とした場合の投資可能額

	交通需要 伸びあり(1)	交通需要 伸びなし(2)	
		将来金利5.0%	将来金利3.5%
償還年数をH13から50年とした場合の投資可能額	11.2兆円	6.8兆円	13.2兆円

#### 試算条件

対象延長 : 現行整備計画9,342km (H14以降残事業費 : 20.6兆円)

償還期間 : 50年

年間投資額 : 1.09兆円

料金 : 現行料金水準 (普通車 : 24.6円/km+150円)

公租公課 : 考慮しない

建設費・管理費 : コスト縮減計画の実績を反映

1) 全国の総自動車交通量が、75百億台キロ(2000)から91百億台キロ(2020)に増加。

2) 全国の総自動車交通量が、75百億台キロ(2000)のまま増加しない。